



知ってるつもり?! 今さら聞けない入試情報

今年も入試シーズンに突入しました。大学入学共通テスト（1月15日・16日）以降、埼玉県内の私立高校入試（1月22日～）、今月は関東圏の私立大学の個別入試が目白押しです。先日、産経新聞に「今さら聞けない受験ABC」というコラムがありましたので、重要どころだけご紹介します。

大幅難化の共通テスト…いまさら聞けない国公立入試

受験の仕組みは年々複雑さを増しており、受験生たちですら迷ってしまうことも少なくない。保護者の方も自分の受験時代との違いに驚いている人も多いだろう。

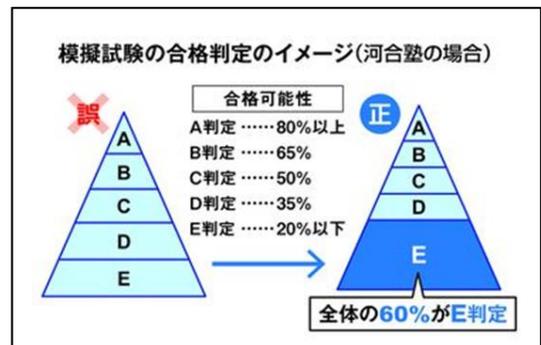
まず、国公立大入試の仕組みから。志願者の募集方法は大きく分けて3通り。学力試験を行う「一般選抜（一般入試）」▽高校在学中の学習成績などを重視する「学校推薦型選抜」▽表現力や意欲などを評価する「総合型選抜」—がある。親世代に比べ、国公立でも一般入試以外の入試方法が増えている。とはいえ、募集人員全体の約8割は一般入試だ。

国公立大の一般入試では、1次試験の役割を果たす「大学入学共通テスト」と大学ごとに実施する「個別学力検査（2次試験）」の得点の合計で可否を判断する。今年の共通テストは15、16日に行われ、その後公表された解答をもとに自己採点を行ってから志望大学へ出願する流れとなる。このとき、共通テストの成績で2次試験の受験生を事前に選抜する二段階選抜（いわゆる「足切り」）を行う大学が多いので、注意が必要だ。

2次試験は2月下旬にスタート。前期日程、後期日程の2つの日程でそれぞれ募集人数が設定される「分離分割方式」という形で行う。一部の公立大で中期日程を設定しているため、一般入試では、国公立大の受験機会は最大3校ということになる。前期で合格し、入学手続きをするとその後の受験は合格対象から外される。後期の方が難易度が高く、募集人員が少ない。2次試験の出願期間に、共通テストの自己採点結果を踏まえ、どの大学へ出願するか考える必要がある。

E判定が最多数 意外と知らない合格判定

どの大学に出願するのか。それを決める大きなポイントになるのが、模擬試験の判定だろう。「D判定だから手が届かない。志望校を変えるべきか…」といったことを考える人もいるだろうが、判定の仕組みというのは意外に知られていない。毎年延べ230万人が受験する大手予備校「河合塾」の模試を例にあげると、この判定の正式名称は「合格可能性評価」。A判定なら合格率80%以上▽B判定65%▽C判定50%▽D判定35%▽E判定20%以下—といった具合で、15ポイント刻みで、志望する大学への合格の可能性を示している。



よくある誤解が、A～Eまで均等に2割ずつ分布している—という話。各ランクの受験者の分布は均一ではなく、実は、E判定がつく志願者は全体の60%に及ぶという。つまり、志願者の中で一番多い判定がE判定。D判定なら「下から2番目の下位グループか…」と受け止めるのではなく「勝負できるところにいる」と見てほしい、と受験関係者はいう。合格の可能性は十分あるということだ。河合塾教育研究開発本部の近藤治・主席研究員は「早い段階でD、E判定で志望大学をあきらめるのはもったいない」という。模試の結果には、志願者の数や自身の順位も明記されており、仮にE判定だったとしても、志願者全体から自身の実力がどの程度なのか、立ち位置を確認することが重要だという。最後の追い込みで大きく実力を伸ばす受験生も少なくない。あきらめず、志望校を目指して頑張してほしい。

難易度はどう決まる 大学偏差値の謎

大学選びの際に、目安の一つとなる大学偏差値。この指標はどうやって決められているのか。「偏差

値は前年度の受験生の頑張りで決まる。大学の持ち物ではないんですよ」大手予備校の河合塾教育研究開発本部の近藤治・主席研究員に尋ねるとこう返ってきた。大学偏差値は河合塾をはじめ、各予備校が前年度にその大学を受験した志願者の偏差値から、算出しているものだからだ。

受験生の持ち偏差値の算出方法はご存じの方も多いかもかもしれないがおさらいしておこう。偏差値は模試を受けた受験生全体を母集団とし、そのなかでの立ち位置を表す数値だ。平均点の偏差値は必ず 50 となり、点数の差から偏差値が決まる。偏差値 60 だった場合は上位約 16%、40 なら上位約 84%が目安だ。偏差値は自らの立ち位置がどのあたりなのかを客観的に把握することができる一方、受ける模試によって結果が大きく変動する。元となる母集団のレベルや規模が変わるためだ。このため、河合塾の模試で出た偏差値を使う場合は、大学の偏差値も河合塾の算定表で確認する必要があるなど、注意してほしい。

大学の偏差値を導き出すには、前年度にその大学を志願した受験生の個人偏差値が関係する。受験生一人一人の個人偏差値と受験結果を受験後にまとめて合否分布を作成。膨大なデータから合格率約 50%となる偏差値帯がその大学のボーダーランクとして設定される。単純化していうと、偏差値 50 の大学というのは、前年偏差値 50 の受験生が受験して、合格と不合格が半々だった大学、ということになる。

大学進学にはいくらかかる？

大学進学を考えるうえで気になるのが、必要となる費用だ。新型コロナウイルスの感染拡大で世帯収入が減少し、学び続けられるのか不安を感じる家庭も多いかもしれない。入学金や授業料のほかに、どのくらいお金が必要になるのか確認し、奨学金の活用なども検討したい。受験シーズンに突入するとまず、必要になるのが出願費用。大学入学共通テストの受験料は 1 万 8 千円、国公立大 2 次試験が 1 万 7 千円。私立大の一般方式は 1 校 1 学部当たり 3 万～3 万 5 千円で、共通テスト方式の場合 1 万～2 万円程度となる。

全国大学生生活協同組合連合会の「2021 年度保護者に聞く新入生調査」によると、出願費用の平均は 12 万 9850 円。本命校の合格判明までに滑り止め校の入学資格を得ておくため、入学金を納めることもある。入学しなかった大学への納付金の平均額は 28 万 7550 円だった。

昨年度はコロナ禍という異例の年だったこともあり、受験から入学までの費用面で予定と違って困ったこととして、「教科書や教材、パソコンの費用が高かった」(36.2%)との回答を選択する動きが目立った。また、「オンライン授業のために購入するものが多かった」(11.4%)という意見も目立った。

出願から入学までに必要となる総額は、国公立大学の文系学部自宅から通うケースで平均約 140 万円と最も安く、最も高いのは私立医歯薬系学部の下宿生で平均約 316 万円だった。

必要な金額がそろわないからといって大学進学をあきらめる必要はない。国の高等教育の修学支援新制度の一つで、日本学生支援機構の「給付奨学金」は学力面、家計面での採用基準が設けられているものの、返済義務がないため、条件に合うかどうか確認を。進学先が決まっていなくても申し込める「予約採用」と、入学後の毎年春と秋に募集される「在学採用」がある。

【浦和南高校・令和 4 年 2 月の予定】

- 2 月 1 1 日 (金) … (祝) 建国記念の日
- 2 月 1 5 日 (火) …年度末考査 1 週間前 (部活動活動停止期間～3 月 3 日まで)
- 2 月 1 9 日 (土) …土曜日授業
- 2 月 2 2 日 (火) …年度末考査 (2/22・3/1・3/2・3/4: 入試業務のために変則日程です。)
- 2 月 2 3 日 (水) … (祝) 天皇誕生日
- 2 月 2 4 日 (木) …学力検査 (生徒臨時休業・校内立入禁止)
- 2 月 2 5 日 (金) …入学者選抜業務 (生徒臨時休業・校内立入禁止)
- 2 月 2 8 日 (月) …入学者選抜業務 (生徒臨時休業・校内立入禁止)